

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月14日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6358 URL http://www.sakainet.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,750	21.7	1,513	123.1	1,503	150.6	1,259	184.5
25年3月期第3四半期	14,587	7.8	678	20.5	599	36.8	442	42.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,993百万円 (308.9%) 25年3月期第3四半期 487百万円 (876.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.69	—
25年3月期第3四半期	10.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	32,150	16,050	49.9	378.08
25年3月期	28,700	14,274	49.7	336.18

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 16,032百万円 25年3月期 14,259百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	2.50	4.50
26年3月期	—	2.50	—		
26年3月期（予想）				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	18.0	1,750	97.0	1,750	120.9	1,400	90.0	33.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	42,620,172株	25年3月期	42,620,172株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	214,150株	25年3月期	203,985株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	42,411,864株	25年3月期3Q	42,420,371株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結地域区分別売上高表

区 分	当第3四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日		前第3四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	9,619	54.2	8,233	56.4	1,386	16.8
海 外	8,131	45.8	6,353	43.6	1,777	28.0
北 米	1,877	10.6	977	6.7	900	92.2
アジア	5,191	29.3	3,936	27.0	1,255	31.9
中近東・ロシアCIS	362	2.0	685	4.7	△323	△47.1
その他	699	3.9	754	5.2	△55	△7.4
合 計	17,750	100.0	14,587	100.0	3,163	21.7

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、国内では震災復興工事と全国的な公共工事拡大、排ガス規制強化前の駆け込み需要、東京オリンピック開催決定など好調な事業環境が続き、海外では欧米経済の回復が進む一方で、米金融緩和縮小政策と中国経済減速の影響から新興国経済に変調の兆しが見られました。

このような情勢の下で当企業グループでは、国内向け増産体制と需要変化対応態勢を取るとともに、海外市場開拓と国際競争力強化策を積極的に進めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内外共に販売が好調に推移し、前年同期比21.7%増の177億5千万円とすることが出来ました。利益面につきましても、営業利益を前年同期比2.2倍の15億1千万円、経常利益を同2.5倍の15億円、四半期純利益を同2.8倍の12億5千万円とすることが出来ました。

連結地域区分別売上高状況は、次のとおりであります。

国内向け売上高は、政府建設投資の増加と排ガス規制前の駆け込み需要が重なりました結果、前年同期比16.8%増の96億1千万円となりました。

海外向け売上高につきましては、新興国向け販売の減少を北米及びアジア向け販売の拡大でカバーし、前年同期比28.0%増の81億3千万円と致しました。

北米向け売上高は、住宅建設投資と道路建設投資が回復基調に推移する中、ディーラー向け販売を拡大させ、前年同期比92.2%増の18億7千万円とすることが出来ました。

アジア向け売上高は、中国で販売低迷が続き、インドネシアでもルピア安による販売減速がありましたものの、メコン川流域諸国への市場開拓と販売拡大によってこれをカバーし、前年同期比31.9%増の51億9千万円とすることが出来ました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、中近東向け販売が順調に推移したものの、ロシア向け販売が振るわず、前年同期比47.1%減の3億6千万円となりました。

その他市場向け売上高は、大洋州及び中南米向け販売が順調に推移したものの、アフリカ向け販売が振るわず、前年同期比7.4%減の6億9千万円に留まりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増 減	
				金 額	増減率
日 本	総売上高	百万円 15,502	百万円 12,242	百万円 3,260	% 26.6
	営業利益	1,341	497	843	169.4
米 国	総売上高	1,894	1,016	877	86.3
	営業利益	△117	△110	△6	—
インドネシア	総売上高	3,971	3,350	620	18.5
	営業利益	340	365	△24	△6.8
中 国	総売上高	826	949	△123	△13.0
	営業利益	△23	△18	△5	—
調 整 額	総売上高	△4,443	△2,972	△1,471	—
	営業利益	△26	△55	28	—
連 結	総売上高	17,750	14,587	3,163	21.7
	営業利益	1,513	678	835	123.1

日本

国内向け製造、販売、サービスが高水準に推移するとともに、円安環境下で輸出拡大も加わりました結果、総売上高は前年同期比26.6%増の155億円、営業利益も同2.6倍の13億4千万円と、大幅な増収増益を達成することが出来ました。

海外

米国拠点では住宅建設投資と道路建設投資の拡大を背景に、総売上高を前年同期比86.3%増の18億9千万円としましたが、在庫調整を進める中で1億1千万円の営業損失に留まりました。インドネシア拠点では国内販売の減少を第三国向け輸出でカバーし、総売上高を前年同期比18.5%増の39億7千万円とし、営業利益を同6.8%減の3億4千万円に留めました。中国拠点では国内販売が低迷する中、第三国向け製品輸出とグループ工場向け部品輸出を拡大させましたが、総売上高は前年同期比13.0%減の8億2千万円、2千万円の営業損失に留まりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析は、次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ34億4千万円増加し、321億5千万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が12億6千万円増加、受取手形及び売掛金が9億1千万円増加、たな卸資産が1億2千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ23億円増加し、234億3千万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が2億4千万円増加、投資有価証券が評価差額金等により7億4千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億4千万円増加し、87億1千万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が17億1千万円増加し、短期借入金が2千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ12億8千万円増加し、119億5千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が1億8千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億8千万円増加し、41億4千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が10億4千万円増加、その他有価証券評価差額金が4億8千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ17億7千万円増加し、160億5千万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2ポイント増加し、49.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、国内では中期的な需要回復基調が固まりつつありますものの、来年度には駆け込み需要の反動減が想定されます。海外につきましては、超円高水準是正と欧米経済の回復が追い風になる一方で、米金融緩和縮小の影響から新興諸国経済に減速の兆しが見られるなど、当面は一進一退の事業環境が続くものと予想されます。

このような事業環境見通しの下で当企業グループでは、国内需要変動対応と海外事業拡大による成長路線を確保すべく、変化対応力強化、海外市場開拓の更なる積極化、熾烈なグローバル競争に向けた開発技術力と組織実行力の底上げを進めて参ります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,068,841	6,333,160
受取手形及び売掛金	7,424,984	8,337,032
商品及び製品	3,989,591	4,119,434
仕掛品	1,623,178	1,618,261
原材料及び貯蔵品	2,526,847	2,523,702
その他	493,933	505,185
貸倒引当金	△2,492	△3,274
流動資産合計	21,124,885	23,433,502
固定資産		
有形固定資産	4,066,776	4,314,479
無形固定資産	175,778	185,823
投資その他の資産		
投資有価証券	2,422,214	3,170,574
長期貸付金	697	405
その他	910,825	1,045,992
貸倒引当金	△408	△210
投資その他の資産合計	3,333,329	4,216,761
固定資産合計	7,575,883	8,717,064
資産合計	28,700,769	32,150,567
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,918,240	6,633,484
短期借入金	4,169,257	4,144,660
未払法人税等	131,176	208,686
引当金	68,511	144,305
その他	1,379,964	823,745
流動負債合計	10,667,150	11,954,881
固定負債		
長期借入金	2,769,408	2,957,888
引当金	60,343	59,058
その他	928,971	1,127,757
固定負債合計	3,758,723	4,144,704
負債合計	14,425,873	16,099,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,115,199	3,115,199
資本剰余金	6,361,142	6,361,142
利益剰余金	4,378,266	5,425,344
自己株式	△46,580	△49,858
株主資本合計	13,808,027	14,851,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	776,264	1,262,259
為替換算調整勘定	△324,684	△81,126
その他の包括利益累計額合計	451,580	1,181,132
少数株主持分	15,288	18,020
純資産合計	14,274,895	16,050,981
負債純資産合計	28,700,769	32,150,567

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,587,024	17,750,422
売上原価	11,034,223	13,043,657
売上総利益	3,552,800	4,706,764
販売費及び一般管理費		
運搬費	247,179	291,741
給料及び賞与	1,135,755	1,224,918
技術研究費	538,986	549,270
その他	952,471	1,126,982
販売費及び一般管理費合計	2,874,393	3,192,913
営業利益	678,407	1,513,851
営業外収益		
受取利息	3,535	3,119
受取配当金	42,807	50,012
その他	25,857	102,690
営業外収益合計	72,200	155,822
営業外費用		
支払利息	101,916	95,029
その他	48,946	71,450
営業外費用合計	150,862	166,480
経常利益	599,745	1,503,193
特別利益		
固定資産売却益	2,197	310
保険解約返戻金	—	41
特別利益合計	2,197	351
特別損失		
固定資産処分損	1,858	11,147
保険解約損	8,081	—
ゴルフ会員権評価損	—	400
特別損失合計	9,940	11,547
税金等調整前四半期純利益	592,003	1,491,997
法人税等	146,449	230,353
少数株主損益調整前四半期純利益	445,553	1,261,643
少数株主利益	2,964	2,500
四半期純利益	442,589	1,259,143

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	445,553	1,261,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,712	485,994
為替換算調整勘定	△740	245,613
その他の包括利益合計	41,971	731,608
四半期包括利益	487,525	1,993,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	484,385	1,988,695
少数株主に係る四半期包括利益	3,139	4,556

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	592,003	1,491,997
減価償却費	275,367	286,376
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,947	570
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	7,429	75,793
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,215	△5,485
受取利息及び受取配当金	△46,343	△53,132
支払利息	101,916	95,029
固定資産売却損益 (△は益)	△2,197	△310
固定資産処分損益 (△は益)	1,858	11,147
ゴルフ会員権評価損	—	400
売上債権の増減額 (△は増加)	37,332	△748,983
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△76,741	437,869
仕入債務の増減額 (△は減少)	114,349	1,553,007
未払費用の増減額 (△は減少)	△124,947	△331,965
その他	17,776	△230,328
小計	903,072	2,581,985
利息及び配当金の受取額	47,120	51,571
利息の支払額	△96,963	△95,492
法人税等の支払額	△81,162	△184,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	772,066	2,354,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120,000	△13,419
定期預金の払戻による収入	40,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△281,305	△349,135
有形固定資産の売却による収入	54,966	6,092
無形固定資産の取得による支出	△28,333	△44,859
投資有価証券の売却による収入	300,426	—
貸付けによる支出	△800	—
貸付金の回収による収入	3,486	4,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,560	△296,693
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	241,863	△336,773
長期借入れによる収入	1,800,000	230,000
長期借入金の返済による支出	△1,364,188	△235,141
自己株式の取得による支出	△1,037	△3,277
配当金の支払額	△169,683	△212,065
少数株主への配当金の支払額	△1,954	△1,823
その他	△84,929	△94,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	420,069	△653,838
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,757	△50,238
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,134,818	1,353,265
現金及び現金同等物の期首残高	3,148,048	4,888,834
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,282,866	6,242,099

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。